



一般社団法人医療人材養成支援機構



弊社の研修について



未来の医療を創る 人材×AI

一般社団法人医療人材養成支援機構は、
医療分野におけるAI技術の活用と人材育成を通じて、
医療の質向上と業務効率化を支援する組織です。

東京大学松尾研究室の研究成果を基盤に、
最先端の生成AI技術を医療現場で実践的に活用するた
めのトレーニングとソリューションを提供していま
す。

産学連携の強みを活かし、
理論と実務のギャップを埋める役割を担っています。





私たちが提供する eラーニングプログラム



Generative AI Training (Basic Course)
生成AI研修（基本コース）
¥330,000-／1名

カリキュラム概要
LLM概要
合計時間: 3時間16分 (196分)
動画本数: 7本

プロンプトエンジニアリング講座
合計時間: 2時間30分 (150分)
動画本数: 5本

LLMの活用方法を知る
合計時間: 1時間53分 (113分)
動画本数: 4本

ChatGPTの応用的な活用方法①
合計時間: 3時間22分 (202分)
動画本数: 7本

総合計
合計時間: 11時間03分 (663分)
動画本数: 23本

Generative AI Training (Advanced Course)
生成AI研修（発展コース）
¥330,000-／1名

カリキュラム概要
1 LLMの活用方法に対する補足
合計時間: 1時間29分 (89分)
動画本数: 3本

ChatGPTの応用的な活用方法
合計時間: 1時間30分 (90分)
動画本数: 4本

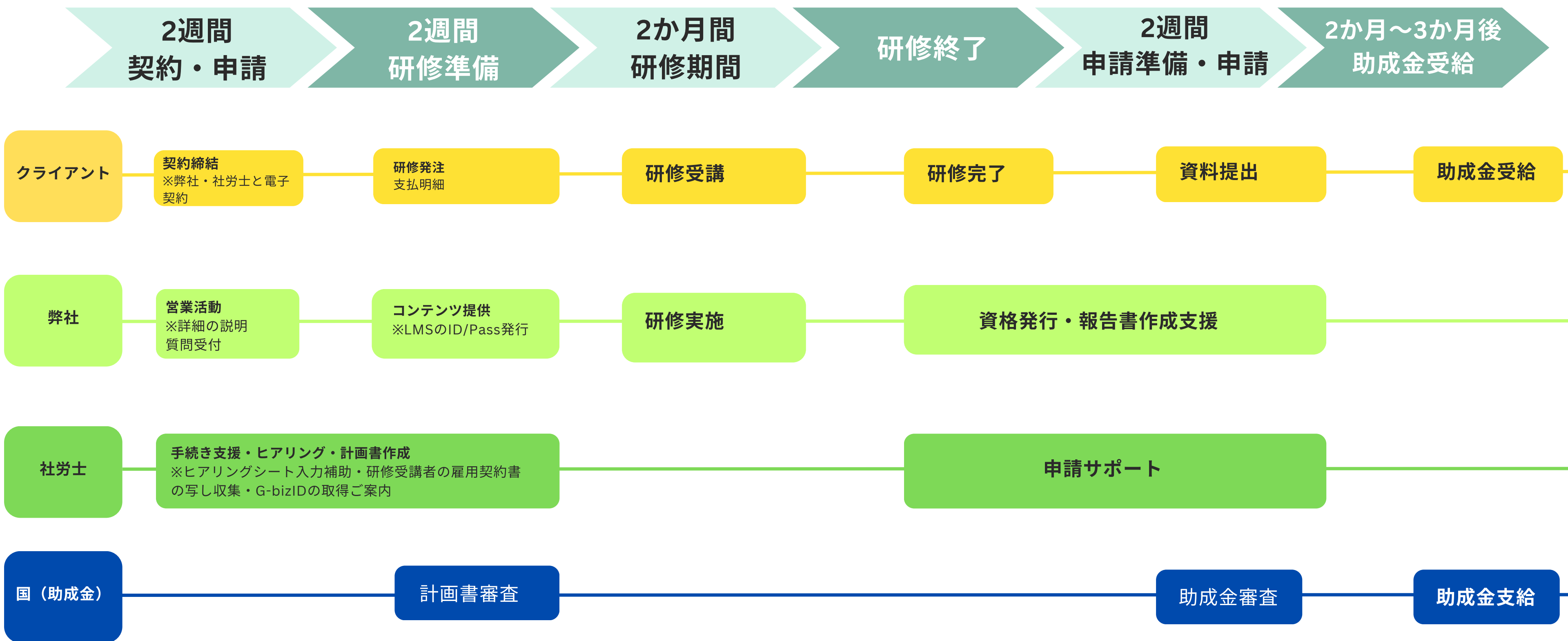
ChatGPTでカスタムしたGPTを利用する
合計時間: 2時間9分 (129分)
動画本数: 6本

Difyを利用してカスタムされたLLMを作成する
合計時間: 5時間9分 (309分)
動画本数: 12本

総合計
合計時間: 10時間17分 (617分)
動画本数: 25本



助成金受給までの業務と資金の流れ



※研修はLMSを使用したE-ラーニング形式により行います。助成金受給要件として就業時間内での研修となり、就業時間外分については残業代の支払いが必要となります。
※助成金非承認の場合は弊社および社労士への支払い分については返金いたします。



人材開発支援助成金 申請準備ガイド

助成金申請に必要な書類

ヒアリングシート①

- ・ **会社情報**：法人名、所在地、連絡先、従業員数、法人番号、設立日、資本金、業種等
- ・ **主たる事業所情報**：事業所名、所在地、雇用保険番号、従業員数
- ・ **追加事業所情報**：複数事業所がある場合、各事業所の詳細

ヒアリングシート②

- ・ **役員情報**：登記されている全役員の役職名、氏名、生年月日

ヒアリングシート③

- ・ **研修目的**：受講職種、解決したい具体的課題
- ・ **研修参加者情報**：氏名、性別、雇用形態、保険番号、受講場所等

事前確認シート

- ・ **会社要件**：不正受給歴、労働保険料滞納、法令違反等の確認
- ・ **注意事項**：研修参加条件、変更届の提出項目

その他必要書類

- ・ 研修受講者の雇用契約書または労働条件通知書の写し
- ・ G-biz IDの取得（申請時に必要）

申請準備の重要ポイント

申請の流れとタイミング

- ・ **計画書提出**：研修開始日の**1ヶ月前まで**に提出必須
- ・ 連続研修の場合、1回目終了後すぐに2回目申請が推奨
- ・ 申請日から研修開始日まで**1ヶ月以上必要**

支払い方法と必要書類

- ・ 銀行の振込明細等、支払い事実の証明は重要要件

研修受講者と助成金受給

- ・ 研修完了後の退職でも助成金受給可能（期間縛りなし）
- ・ 追加受講者は2回目申請として処理（受講者が異なる場合は「1回目研修」扱い）
- ・ 申請グループごとに全員の研修完了が助成金申請条件

研修内容（動画視聴）

- ・ 倍速視聴可能、内容飛ばしは不可
- ・ 就業時間外の視聴は残業として扱われる
- ・ LMSの労働時間制限機能の利用が前提

デバイスと通信リソース

- ・ 研修関連費用（通信料含む）は**原則会社負担**
- ・ 個人デバイス使用の場合も、通信料は会社負担が必要

※ 詳細については、弊社もしくは担当社労士にご確認ください。



東京大学松尾研究室発スタートアップ企業が監修

当社の研修プログラムは、東京大学・松尾研究室の最先端AI研究の知見を取り入れて設計されています。松尾研の豊富な知識と技術を基盤に、最新の生成AI技術を実務に活かせる形で学ぶことができます。松尾研の知見を活用し、AI技術を最大限に活かすためのスキル習得を目指した信頼性の高い研修です。パンハウスがスピンアウトした東京大学・松尾研究室は、人工知能や深層学習を中心に、学術から社会実装まで幅広く研究を行っています。松尾豊教授の指揮のもと、機械学習や自然言語処理をはじめ多様な分野で世界的に貢献しています。

🔍 最先端の生成AI研究

松尾研究室は、**NeurIPS**や**ICML**などのトップ学会で研究成果を発表し、高く評価されています。松尾豊教授のリーダーシップのもと、技術革新と学術的貢献が広く認識されています。また、パンハウスには研究室出身者が在籍し、最先端の知見を活かしたビジネス開発に取り組んでいます。

📖 教育への取り組みと成果

松尾研究室は東京大学で17期にわたりグローバル消費インテリジェンス寄付講座を開催し、**7,000名以上**がデータサイエンスや機械学習を学びました。講師経験者の一部はパンハウスに在籍し、深い知識と教育力を活かした質の高い研修を提供しています。受講者は企業との共同研究や起業で成果を上げ、**AI技術を実務に活かしています**。

👍 多数のスタートアップの輩出

松尾研究室は、起業家育成プログラム「松尾研起業クエスト」を通じて、**Gunosy**や**PKSHA Technology**など**20社以上**のスタートアップを輩出しています。パンハウスもこの松尾研究室発のスタートアップの一つです。



松尾・岩澤研究室
MATSUO-IWASAWA LAB UTOKYO

東京大学大学院工学系研究科
人工物工学研究センター／技術経営戦略学専攻 教授

松尾 豊
YUTAKA MATSUO

長年にわたり人工知能（AI）の研究を行っており、2005年8月にスタンフォード大学客員研究員、2019年4月に東京大学大学院工学系研究科教授に就任。また、政府主導のワーキンググループの委員を歴任する等、AIに関する第一人者として豊富な知識と経験を有する。



元東京大学松尾研究室 岡本広野 博士 認定資格

AIプロンプトエンジニアリング基礎資格

- 一般価格: 8,000円
- 割引価格: 2,000円(弊社研修受講済みの方)

AIプロンプトエンジニアリング実践資格

- 一般価格: 15,000円
- 割引価格: 3,000円(弊社研修受講済みの方)

弊社研修を修了し、研修内容に基づく認定試験に合格した受講者様へ弊社より認定資格を発行いたします。

修了証および資格認定証（ディプロマ）を発行いたします。

顧問 岡本 弘野

東大松尾研究室で画像分類研究に従事。
同研究室の博士課程で生成モデルと異常検知の論文執筆。博士修了後、パンハウスを創業。
多数のAIプロジェクトで画像・動画中心のAIモデル作成を実装・統括。





AI活用で実現する組織の躍進

組織へのAI導入は、現状把握、目標設定、実践的な学び、全社展開の4ステップで進めます。このプロセスにより、AIを確実に定着させ、持続的な改善を通じて会社の文化として根付かせることを目指します。

STEP
01

現状分析/目標設定 ▶

STEP
02

AI研修・実践 ▶

STEP
03

部門展開 ▶

STEP
04

AI文化定着



ヒアリングシート



業務フロー調査

組織力診断/戦略構想

組織のAI活用レベルと課題を可視化し、効果的な導入戦略を策定

経営層へのAIへの理解度/期待値の確認

現状の業務課題の洗い出し

経営課題とAI活用の紐付け

デジタル成熟度の診断

研修前



準備、構想、情報収集・分析、作業などを通して行う

研修後



AIが叩き台作成→人間が一部修正

時間短縮

AIの習得

段階的な研修と実践を通じて実務に直結するAI活用スキルを習得

階層別研修プログラムの実施

実務課題での活用演習

成功事例の創出

活用ノウハウの蓄積

部署A



AI導入
施作

部署B



AI導入
施作

部署C



AI導入
施作

部署D



AI導入
施作

各部署が独自にAI導入の施作を実施

パイロット部署での実践

段階的な研修と実践を通じて実務に直結するAI活用スキルを習得

実務課題での活用

成功事例の創出

活用ノウハウの蓄積

部署A

部署B

部署C

部署D

AI部署

人事分析

顧客管理

戦略策定



AI部署を中心とした全社横断での施作

継続的改善

組織全体での活用促進と継続的な改善サイクルの確立

部門間での成功事例の共有

活用範囲の段階的拡大

効果測定と改善

新規活用領域の開拓



生成AI・DX研修サービスの効果

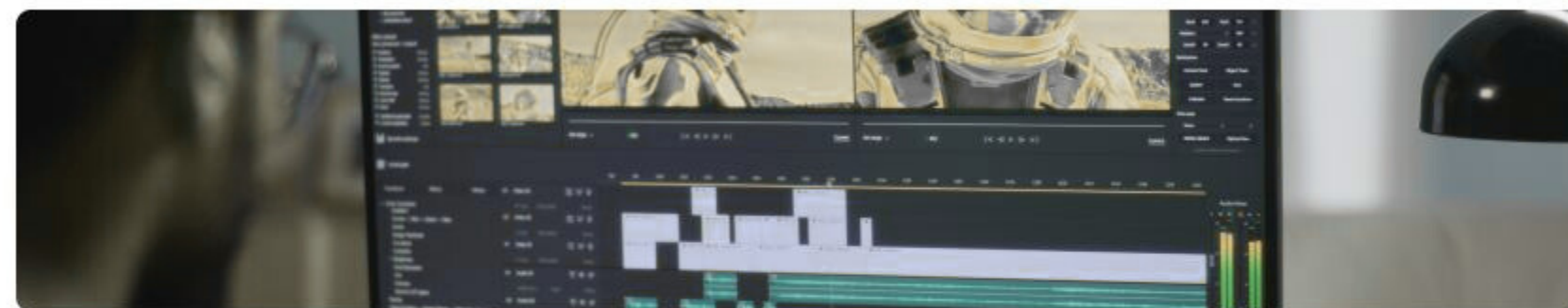
当社の生成AI研修を受講されたお客様から、以下のような具体的な成果が報告されています。



業務効率
30%向上

情報整理や資料作成効率化

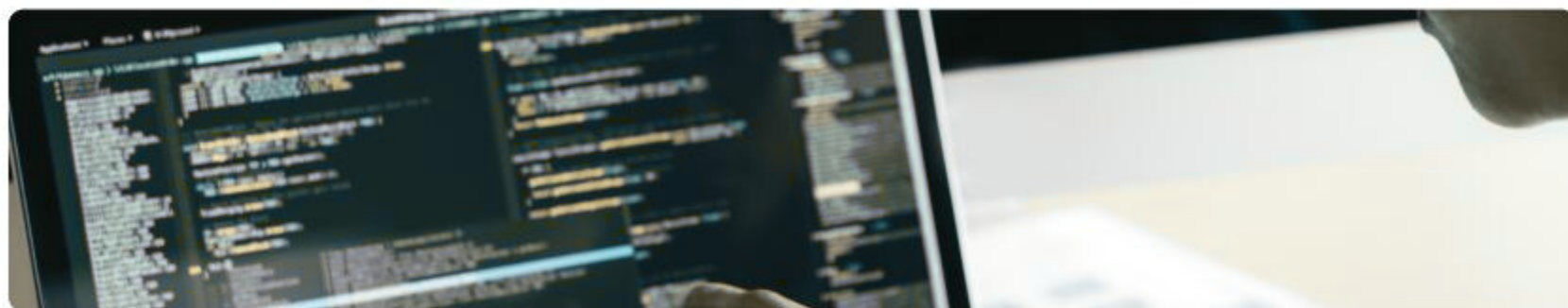
ChatGPTの活用により、報告書作成やデータ処理が自動化され、手作業の削減により大幅な時間節約が実現。



業務効率
35%向上

クリエイティブ作成時間の削減

生成AI活用で、画像やデザイン素材の自動生成が可能となり、手作業が減少。クリエイティブプロセス全体の効率が大幅に向上。



業務効率
40%向上

プログラミング効率の向上

コード生成とデバッグのプロセスが自動化され、エラーの修正も効率的に行えるようになり、開発スピードが大幅に向上。



業務効率
25%向上

ナレッジ活用で業務効率化

社内問い合わせや参照作業が軽減され、手作業が減ることで、業務の流れがスムーズになり、生産性が向上。



会社名	一般社団法人医療人材養成支援機構
所在地	東京都渋谷区神宮前 6 - 2 3 - 4 桑野ビル 2 階
設立	2 0 2 5 年 2 月
代表者	代表理事 櫻井（大谷）英行
従業員	4 0 名（業務委託も含む）
事業内容	人工知能・ソフトウェア・システムの 開発/人工知能技術を活用した製品販売 及びサービス事業/生成AI含むAI全般の 研修・コンサルティング
URL	https://meditechai.org/